

2010年3月31日

副学長 松原康雄

「2009年度 明治学院大学外部評価委員会の提言」の公表にあたって

明治学院大学では、自己点検・評価の妥当性と客観性を高めるため、高い見識を有し、本学の設置目的に関して理解のある学識経験者等により構成する外部評価委員会を、2008年度より設置しており、今年度、2回目の外部評価委員会を開催（2009年11月11日開催）いたしました。

第2回外部評価委員会では、2008年度の第1回外部評価委員会（2008年11月12日開催）の提言に対する本学の改革・改善の状況について、大西晴樹学長より報告がなされ（※「2008年度明治学院大学外部評価委員会の提言」について（2009年11月11日））、その取り組みの姿勢については外部評価委員より評価をいただきました。

さらに、その後、外部評価委員会において、本学の学生の受け入れ、学生支援活動、教員・事務組織等に対する、的確かつ活発な議論が展開され、それを踏まえ、本委員会委員長である本間政雄委員長（立命館アジア太平洋大学副学長）より、「2009年度 明治学院大学外部評価委員会の提言」（2010年3月15日）をまとめていただいております。その内容は非常に多岐にわたり、また具体的であり、本学の今後の様々な改革・改善に資する内容となっております。

今後、それぞれの提言につきまして、どのような将来に向けた改善の方策が有り得るのか、またそのスケジュールをどのように設定すべきか等について検討し、可能な部分について実行をしていく所存です。

なお、本年11月に予定されています第3回外部評価委員会において、その内容をご報告するとともに、本学ホームページ上での公開を予定しております。

以上